

(うるま市提出用)

質問回答書	
公告番号 第298009号	件名 うるま市生活困窮者支援等のための地域づくり業務
回答日 令和8年2月3日	
質問事項	回答事項
業務委託仕様書の5実施条件 (2) 資格等要件の件 ②相談支援業務の実務経験を3年以上有している者と記載あり。  実務経験の基準などの照明資料等の、具体的な説明を知りたい。当法人での実務経験や前職での実務経験などのお示しをすればよろしいのでしょうか？ 例) NPO法人等で、市内の生活困窮支援活動(相談支援業務経験含む)を行っている職務経歴書などで可能か？	業務仕様書 5実施条件 (2) 資格等要件にある、「相談支援機関等での経験を有する者」で、②相談支援業務の実務経験を3年以上有している者としており、職務経歴書等の提出をするものとしている。  ※当該事業における『相談支援機関等』とは、委託名の「生活困窮者支援等のための地域づくり」及び業務目的に記載のとおり「地域共生社会の実現」の観点から、厚生労働省が求める重層的支援体制の一部となる相談支援機関(地域包括支援センター、相談支援事業所、生活困窮者自立相談支援事業所等)としている。
業務委託仕様書の5実施条件 (4) 業務従事者の研修とは？ 県内の生活困窮者支援にかかわる研修事業(専門的、大学、県、その他NPO法人等の研修事業への参加など)を想定していますか？ もしくは、県外の上記同様の研修事業等も含み、想定していますか？ また、県外などの研修当の場合、その費用は委託事業費内での想定でしょうか？ また、市が想定している研修等の具体的な研修事業はどのようなものか？	当該事業は、「生活困窮者支援等のための地域づくり」としており、業務目的にある「地域共生社会の実現」の観点から、全市民を対象とした地域づくりとしている。  質問にある、業務従事者の研修は、仕様書に示してあるように、当該事業を行う職員の資質向上のための研修に努めることとしている。

<p>業務委託仕様書の7留意事項</p> <p>(1) 市内自治会、単位民児協等々の連携を行う事、とありますが、市内全域、全自治会、全民児協などを想定していますか？</p> <p>仮に市内5地区と分けた場合、1～2地区程度もしくは2～3地区程度を想定しての連携を検討する、もしくは連携を実施する。など</p> <p>具体的な全地区もしくは数地区などとの考えをお教え願いたい。</p>	<p>お見込みの通り。</p> <p>当該事業は、「生活困窮者支援等のための地域づくり」としており、業務目的にある「地域共生社会の実現」の観点から、地域の互助機能へのコーディネート業務を行うものとしています。</p> <p>そのため、市内全域、全自治体、全民児協を対象としております。</p>
<p>業務委託仕様書内の別表の中</p> <p>(3) 地域コミュニティの形成 居場所づくり</p> <p>①地域住民が相互に交流を図ることができ る拠点の設置 とありますが、</p> <p>具体的には、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・既存の市所有もしくは管理物件などを想定していますか？</li> <li>・独自に賃貸などを1年間借りることなどを想定しているのか？</li> <li>・もしくは公民館などをお借りし、日や曜日などでの居場所を想定していますか？</li> </ul>	<p>質問にある具体例の想定はありません。</p> <p>当該事業は、「生活困窮者支援等のための地域づくり」としており、業務目的にもある「地域共生社会の実現」の観点から、地域の互助機能へのコーディネート業務を行うものとしています。</p> <p>※拠点：高齢者、障がい者、子ども、生活困窮者などが、属性や世代にかかわらず、地域住民が誰でも集え、お互いに支えあいながら生活できる場や体制のこと。</p>
